様式第十九号(一)（第五十二条関係）

㉚

　　　　**診断書**（健康管理手当用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　　名 |  | 明治大正　　　　年　　　月　　　日昭和 | 男・女 |
| 居住地 |  |
| ※１　障害の種類 | ⒈　造血機能障害　　　　　　　　　⒌　脳血管障害　　　　　　　　⒐　呼吸器機能障害⒉　肝臓機能障害　　　　　　　　　⒍　循環器機能障害　　　　　　⒑　運動器機能障害⒊　細胞増殖機能障害　　　　　　　⒎　臓機能障害　　　　　　　⒒　による消化器機能障害⒋　内分泌機能障害　　　　 　　 ⒏　水晶体混濁による視機能障害 |
| ※２　上欄の障害を伴う疾病の名称 |  |
| 上記の疾病が、感染症、寄生虫病、先天異常、中毒等である場合又は労働災害、不慮の事故によるものである場合等、原子爆弾の放射能の影響によるものでないことが明らかである場合はその旨の意見 |  |
| ※2の欄の疾病に係る病状が固定化しているかどうかについての意見 | ⒈　固定化している⒉　固定化していない（※２の欄の疾病により今後医療を必要とする期間は、　　年　　　月間の見込み） |
| ※３　現　　　　　　　　　　症 | 理学的検　査 | 心　音 |  |
| 肺　野 |  |
| 腹　部 |  |
| 運動器 |  |
| 臨床病理学的検査 | 血　液検　査　　年月　日 | （末血液） |
| 血色素量 | g/dl | 赤血球数 | ×10３/㎜３ | 網赤血球 | ％ | 白血球数 | /㎜３ |
| 粒球数 | /㎜３ | 病的細胞 | ％ | 血小板数 | ×10３/㎜３ |  |  |
| 血　清　鉄　　　　　　　　　　　　　　　μg/dl | 血清カルシウム　　　　　　　　　　　mg/dl |
| （骨髄） |  |
| 有核細胞数 | ×10３/㎜３ | 巨核球数 | /㎜３ | リンパ球 | ％ | E／M |  |
| 肝機能検査　　年月　日 | 血清総白 | g/dl | AST | IU/ℓ | γ－GTP | IU/ℓ |
| A／G比 |  | ALT | IU/ℓ |  |
| ビリルビン | mg/dl | LDH | IU/ℓ | ICG（15分値） | ％ |
| ヘモグロビンA1ｃ | ％ |  |
| 尿　検　査（　年　月　日） | 混　濁 |  | 　　　　　　白 | １　陽性　２　陰性 |
| 糖 | １　陽性　　　　　２　陰性 | ウロビリノーゲン | １　増加　２　正常　　３　減少 |
| 便潜血反応検査 （　 年 　月 　日） | （　　　　　　　　法）　　　　１　陽性　　　　　　２　陰性 |
| 機能検査 （　 年 　月 　日） | PSP　（15分値） | ％ | 濃縮試験最高尿比重 |  |
| 基礎代謝測定 （　 年 　月 　日） |  |
| 血糖測定 （　 年 　月 　日） | 空腹時 | mg/dl | 糖負荷試験(　　　g) | 負荷前　　　後60分　　　後120分　mg/dl　　　 　mg/dl　 　　mg/dl |
| 肺機能検査 （　 年 　月　 日） | 肺活量 | CC | 一秒率 | ％ |  |
| 組織病理診断 （ 　年 　月 　日） | （組織名　　　　　　　　　　　　　　） |
| 血圧測定 （ 　年 　月 　日） | 最　大　　　　　　　　　　　㎜Hg | 最　小　　　　　　　　　　㎜Hg |
| その他の検査 | Ｘ線検査 | 胸部（　年　月　日）　　　　　　　　　　　　　（肺又は心臓）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 腹部（　年　月　日） | 運動器（　年　月　日） |
| 心電図（　年　月　日） | ＳＴ変化 |  | Ｔ変化 |  | 不整脈 |  | その他 |  |
| 内視鏡検査（　年　月　日） | （組織名　　　　　　　　　　　） |
| 検査年月日眼科学的 | 水晶体混濁の有無 | １　有　２　無 | 視　力 | 右（　　　）　　　左（　　　） |
| 水晶体混濁の性状 |  |
| 水晶体混濁の発生に関し特記すべき事項 | 白内障手術　　年　　月 |
| 神経機能検査（　年　月　日） | 四の麻 | １有　2無 | 言語障害 | １有　2無 | その他 |  |
| その他特記すべき事項 |  |
| 　以上のとおり、診断します。　　　　　　　　　　　　　　　　　医療機関の名称　　　　　　　年　　　月　　　日　　　　　　　　　　　　　　　所　　在　　地　　　（診断書の有効期間は１ヶ月です）　　　　　　　　　　　　医師氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞ |

※裏面の「記入上の注意」をご参照のうえ記入してください。

記入上の注意

㉚

（裏　面）

1．この診断書は、健康管理手当の受給資格の認定について、厚生労働省令で定める障害（※１の欄の障害）を伴う疾病にかかっているかどうかを証明するものであり、当該疾病が原子爆弾の放射能の影響によるものでないことが明らかである場合は健康管理手当は支給されません。

2．健康管理手当に係る障害は、通例、日常生活において何らかの支障を生ずる程度のものであり、対象疾病は、次に掲げるものです。

3．※３の欄には、※２の欄に記入した疾病の状態を最もよく表している検査結果をくわしく記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 障害の種類 | 主な疾病の例示 | 主な非該当疾病例示 | 診断書記載上、必要な検査項目 | 最高限度期間 |
| (1)造血機能障害 | (ｲ) 鉄欠乏性貧血(ﾛ) 貧血(ﾊ) 再生不良性貧血 |  | 1. 血色素量　2. 赤血球数　3. 白血球数4. 血小板数　5. 血清鉄　6. 白血球分類7. できれば骨髄像 | (年)（イ）３（ロ）５（ハ）無 |
| (2)肝臓機能障害 | 肝硬変 | 急性肝炎胆石症アルコール性肝障害 | 肝機能検査項目の2つ以上（同系列でないもの） | 無 |
| (3)細胞増殖機能障害 | 悪性新生物 | 良性腫瘍ＡＴＬ | 1. 手術の有無（摘出術の期日）2. 病理組織診断3. Ｘ線などの画像所見 4. 内視鏡検査所見5. 理学的検査所見（臨床所見） | 無 |
| (4)内分泌腺機能障害 | (ｲ) 甲状腺機能亢進症(ﾛ) 糖尿病、甲状腺機能低下症 | 腎性糖尿病 | 1. Ｔ3、Ｔ42. 尿検査、血糖値、できれば眼底所見 | （イ）５（ロ）無 |
| (5)脳血管障害 | くも膜下出血、脳出血、脳梗塞 |  | 1. 血圧値　2. 神経機能検査3. 脳出血、脳発作の期日4. できれば眼底所見 | 無 |
| (6)循環器機能障害 | 高血圧性心疾患、慢性虚血性心疾患 | 高血圧症・動脈硬化症メニエル氏病 | 1. 胸部Ｘ線所見（心胸比記入）2. 血圧値3. 心電図所見（誘導部位記入）4. できれば眼底所見 | 無 |
| (7)腎臓機能障害 | ネフローゼ症候群、慢性腎炎、慢性腎不全、慢性糸球体腎炎 |  | 1. 腎機能検査項目の1つ以上2. 尿検査　3. 尿沈渣 | 無 |
| (8)水晶体混濁に　よる視機能障害 | 白内障 | 緑内障先天性白内障 | 1. 眼科学的検査　2. 現症所見 | ５ |
| (9)呼吸器機能障害 | 肺気腫、慢性間質性肺炎、肺線維症 | 急性肺炎・塵肺肺結核・気管支炎 | 1. 胸部Ｘ線所見2. 理学的検査所見（臨床所見）3. 肺機能検査 | 無 |
| (10)運動器機能障害 | 変形性関節症、変形性脊椎症骨粗しょう症(運動機能障害を伴うもの) | 椎間板症・椎間板ヘルニア・坐骨神経痛・分離辷リ症・関節リウマチ・重症筋無力症・腰痛症 | 1. 運動器Ｘ線所見2. 理学的検査所見（臨床所見）  | 無 |
| (11)潰瘍による消化器機能障害 | 胃潰瘍、十二指腸潰瘍 | 慢性胃炎 | 内視鏡検査、又はＸ線所見 | ３ |

備考　健康管理手当受給資格の認定申請を初めて行う場合に必ず使用すること。